

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 30 日

評価対象事業	環境	-	6	廃棄物処理施策推進事業				☐ 法定受託事務
所管課	環境部 ごみ対策課				評価者	ごみ対策課担当課長 大窪 宏典		
一般	会計	款	20	項	10	目	10	
総合計画上の位置付け	分野名	生活環境			施策の方針名		3Rの推進・ごみの適正処理	

1 事業の目的

対象	市民等	意図	新たな資源化の推進及び施設整備等を図り、安定的なごみ処理体制を構築するため。
効果	安定的なごみ処理体制を構築し、循環型社会が形成される。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業 (事業終了予定年度: 年度) ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	事業系ごみ資源化業務 委託 家庭系一般廃棄物広域 処理業務 新たな資源化業務	事業実施なし	
予算額（千円）	1,333,492	0	
国県支出金			
地方債			
その他	326,160		
一般財源	1,007,332	0	0
当初人員配置数	2.4	0.0	0.0
人件費（千円）	19,773	0	0
事業実績	事業系ごみ資源化業務 委託 家庭系一般廃棄物広域 処理業務 新たな資源化業務		
決算額（千円）	1,242,750		
国県支出金			
地方債			
その他	323,213		
一般財源	919,537	0	0
人員配置実績数	2.4	0.0	0.0
人件費（千円）	19,189	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
活1	指標名							
	実績につながる活動							

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	事業未実施のため、指標設定していない。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No (最大3つ)
成1								

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	事業未実施のため、指標設定していない。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	■ 増えている	□ 変わらない	□ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	■ 市	□ 国・県	□ 民間事業者 □ なし
	有効性	事業の成果	□ 十分に出ている	■ 概ね出ている	□ 出していない
	効率性	事業費削減余地	□ ある	■ なし	
	公平性	関連・類似事業との統合	■ できる	□ できない	
方向性		受益者負担	■ 導入済	□ 導入予定	□ 導入できない
		評価実施年度の方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	□ 事業内容は現状通り	□ ① 事業内容は現状通りとする		
		□ 事業内容は見直し済	□ ② 事業内容は見直す	→ □ 拡大 □ 縮小 □ その他	
		■ 事業を休止又は廃止済	□ ③ 事業は休止又は廃止する		
方向性		□ 他事業と統合済	■ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する	→ ごみ資源化・3R推進 事業へ統合	
	予算規模の方向性	■ 予算規模は現状維持	■ ⑤ 予算規模は現状維持とする		
		□ 予算規模は拡大済	⇒ □ ⑥ 予算規模は拡大する		
方向性		□ 予算規模を縮小済	□ ⑦ 予算規模は縮小する		

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応		結果	具体的な内容		
	前年度の新たな課題への対応結果		前年度は新たな課題なし			
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題		新たな課題あり	資源化率は上昇しているが、新たな資源化については先行事例も少なく、課題もあることが分かってきたため、環境面・財政面・安定性等の観点から、実現に向けて多面的に検討を行う必要がある。		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性		新規事業の必要性あり	市内で焼却を行わず、広域連携の枠組みでごみ処理を行っていく方針としており、焼却量削減に向け、新たな資源化等の検討を継続して行ってきた。引き続き情報収集や検討を積極的に進めていく。		
	総評	本市が目指す「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現に向けて、新たな資源化策の実現は必要であるが、収集体制の構築や経済性等の解決すべき課題もある。引き続き、新たな資源化策の実現に向けて多角的に検討を進める。				
		上位施策への寄与度 A				

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項	生ゴミ資源化の実施状況								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	未実施	未実施

比較事項	使用済み紙おむつ資源化の実施状況								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	近隣自治体における実施状況を確認し、実施に向けた検討の参考とする。
----------------------	-----------------------------------